

宍粟市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と課題、第8期計画策定に向けた今後の方向性

目 次	ページ
1(1)生活支援・介護予防サービスの充実	1
1(2)健康づくり・疾病予防の推進	2
1(3)介護予防の総合的な推進	3
2(1)相談体制・情報提供の充実	4
2(2)地域包括支援センターの機能強化	5
2(3)在宅医療・介護連携の推進	6
2(4)地域ケア会議の推進	8
2(5)認知症支援体制の推進	9
2(6)家族介護への支援	11
2(7)権利擁護体制の推進	12
2(8)高齢者の地域での見守りの推進	13
3(1)生きがいづくりの推進	14
3(2)社会参加の促進	15
3(3)就労支援の促進	16
3(4)暮らしやすい環境づくり	17
4(1)在宅サービスの推進	18
4(2)施設・居住系サービスの推進	24
4(3)高齢者福祉施設の充実	26
4(4)その他介護保険サービスを利用しやすくするための方策	27
4(5)介護給付適正化事業の推進(市町村給付費適正化計画)	28
4(6)介護人材確保の推進	30
4(7)介護サービスの情報公開	31
4(8)共生型サービスの検討	32

**宍粟市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と課題、第8期計画策定に向けた今後の方向性**

基本目標	1 多様なニーズにあった生活支援・介護予防の推進	7期計画書ページ	32-33			
基本施策	(1)生活支援・介護予防サービスの充実	8期計画案ページ	30			
取り組みの方向	<ul style="list-style-type: none"> ●介護予防・日常生活支援総合事業において、住民主体による支援など多様なサービスの体制整備を進めます。 ●地域資源を活かしたサービスの創出、提供に取り組むとともに、地域のNPO、ボランティア、自治会などの多様な主体で構成される協議体を運用し、生活支援サービスの体制整備を進めます。 ●地区組織やボランティアをはじめ、新たなサービス提供の担い手を発掘・育成し、住民同士の支え合いの地域づくりを進めます。 					
1 介護予防サービスの拡充	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考		
		2 概ねできた	既存のボランティア団体や住民主体の団体に働きかけ、見守りや買い物支援等、住民主体の支援の拡充を図った。			
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考		
		B:継続	引き続き地域の住民主体の団体に働きかけ、多様なサービスの拡充を図る。			
2 生活支援サービスの創出	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考		
		2 概ねできた	社会資源、地域資源の冊子を作成しHPへの掲載、介護事業所への配布、窓口で配布し周知を行った。 自分たちの地域を元気にする協議の場へ参加し情報共有や地域づくりに向けての働きかけを行った。			
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考		
		B:継続	引き続き資源やニーズの把握を行い、地域課題から施策化が必要な場合は協議の場で検討し、生活支援サービスの構築を図る。			
3 生活支援コーディネーターの育成・確保	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考		
		2 概ねできた	第2層コーディネーターについて増員とはならなかったが、担当職員だけでなく委託先の宍粟市社会福祉協議会として事業に取組む体制に変わってきており、より支え合いの地域づくりの拡充が期待される。			
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考		
		C:見直し・改善	第2層のコーディネーターについては、業務の進捗状況に応じ増員し、よりきめ細かな取組を行う。 また担当エリアを2圏域としているが、柔軟に活動に取り組めるように見直しが必要。			
4 地区組織・ボランティアの発掘・育成	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考		
		2 概ねできた	生活支援コーディネーターを中心として、既存のボランティアグループや地区組織の活動状況の把握を行った。			
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考		
		B:継続	引き続き地区組織ボランティアの活動状況の把握と情報交換しながら、生活支援サービスとのマッチング支援を行う。			
5 新たなサービス提供の担い手となる人材育成	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考		
		2 概ねできた	定住自立圏における連携事業において、生活支援サポーターの講座を開催した。			
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考		
		C:見直し・改善	定住自立圏における連携事業の生活支援サポーターの講座については、今後の開催方法について市町間で協議が必要。 新たなサービス提供の担い手となる人材の発掘と育成を行い充実させていく。			
数値目標	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
	保健福祉圏域内での協議体の設置	第7期計画値(か所)			7	
		第7期実績値(か所)	5	5	7	
		計画比	71.4%	71.4%	100.0%	
	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
	生活支援サポーターの講座受講者数	第7期計画値(人)			5	
		第7期実績値(人)	3	5	5	
		計画比	60.0%	100.0%	100.0%	

**大栗市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と課題、第8期計画策定に向けた今後の方向性**

基本目標	1 多様なニーズにあった生活支援・介護予防の推進	7期計画書ページ	33-34			
基本施策	(2)健康づくり・疾病予防の推進	8期計画案ページ	31			
取り組みの方向	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者が生涯にわたり心身ともに健康で暮らすことができるよう、健康情報の提供や健康教室等の取り組みを推進し、健康寿命の延伸を図ります。 ●高齢者が身近な地域で日常的な医療を受けることができ、健康の相談等ができる、かかりつけ医について、わかりやすい周知に努め、その普及・定着を図ります。 ●「口腔ケア」に重点的に取り組み、高齢者の健康レベルの改善をめざします。 					
1 健康情報の提供	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的な内容	備考		
	2 概ねできた		<ul style="list-style-type: none"> ・いきいき百歳体操時や老人会など高齢者が参加する集まりを通じて、高齢者に多い健康障害の予防に関する情報提供を行った。 ・いきいき百歳体操かわら版を作成し、周知を行った。 			
今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性		具体的な内容	備考		
	B:継続		<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き積極的に多様な情報提供を行い、介護予防・重症化防止に向けた意識の向上を図る。 			
2 健康教室や保健指導の充実	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的な内容	備考		
	2 概ねできた		<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診後に実施している個別健康相談の機会を設けて、個別の保健指導にも取り組んでいる。 ・ウォーキング教室や老人会で健康教室を行い、心身の健康づくりの支援を行った。 			
今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性		具体的な内容	備考		
	B:継続		<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診後の保健指導時には、生活習慣病が認知症と関連があることの周知も図れるよう今後も取り組んでいく。 ・R2年度には、特定健診実施時に、認知症予防健診やフレイル健診を実施し、疾病等の悪化防止に努めていく。 			
3 かかりつけ医制度の推奨	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的な内容	備考		
	2 概ねできた		<ul style="list-style-type: none"> ・医療と介護連携会議をH30は2回、R元は3回計画していたが、コロナウイルスの影響で1回中止となり2回実施した。パンフレットを作成し、いきいき百歳体操や老人会など高齢者が参加する集まりを通じて、周知を行った。 			
今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性		具体的な内容	備考		
	B:継続		<ul style="list-style-type: none"> ・今後はかかりつけ医と同様に、かかりつけ歯科医やかかりつけ薬剤師についても周知を行い、啓発を図る。 ・しそチャンネルの活用や老人会等でのチラシの配布も継続して行っていく。 			
4 口腔ケアを通じた健康づくりの推進	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的な内容	備考		
	2 概ねできた		<ul style="list-style-type: none"> ・介護の専門職を対象とした研修会は市歯科医師会の協力のもと定期的に開催している。 ・高齢者の口腔ケアの意識を高めるため、口腔ケアについて、ミニ講座や老人会で情報提供を行った。 			
今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性		具体的な内容	備考		
	B:継続		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も健康教室等を活用し、高齢者のケアの意識を高めるように、取り組んでいく。 			
数値目標	項目		平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考
	介護予防普及啓発事業 ※健康教室等参加者数(認知症も含む)	第7期計画値(人)				5,000
		第7期実績値(人)		3,508	3,502	5,000
		計画比		70.2%	70.0%	100.0%

**大栗市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と課題、第8期計画策定に向けた今後の方向性**

基本目標	1 多様なニーズにあった生活支援・介護予防の推進	7期計画書ページ	34			
基本施策	(3)介護予防の総合的な推進	8期計画案ページ	32			
取り組みの方向	<p>●いきいき百歳体操などの自主的な介護予防に資する活動が広く実施される地域づくりを進めます。</p> <p>●介護予防に関する知識の普及啓発や支援を要する高齢者の把握など、地域における介護予防の取り組みの充実を図ります。</p>					
1 「通いの場」の普及と活動の継続に向けた支援	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考		
		2 概ねできた	・令和2年3月末で、いきいき百歳体操は120か所となっている。			
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考		
		B:継続	・活動の継続の支援ができるリーダーの育成を行っていく。			
2 介護予防に関する知識の普及啓発	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考		
		2 概ねできた	・健康大学やミニ講座で、介護予防に関する知識や情報を発信し、普及啓発を行うことができています。 ・しそチャンネルなどを活用し、より多くの高齢者を対象に周知も行うことができています。			
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考		
		B:継続	・今後も現行通り取り組んでいく。 ・ミニ講座の内容に医療についてや防災についても入れていき、新メニューにも取り組んでいく。			
3 支援を要する高齢者の早期把握・早期支援	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考		
		2 概ねできた	・支援が必要な高齢者には定期的な訪問を実施し、必要時に担当民生委員とも連携を図っている。			
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考		
		B:継続	・今後も現行通り取り組んでいく。			
4 介護予防に関する取り組みの充実	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考		
		2 概ねできた	・リハビリテーション専門職の地域活動を促進できるよう、リハビリ連絡会で活動内容について検討を行い、ミニ講座への講師を担ってもらっている。			
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考		
		B:継続	・いきいき百歳体操インストラクターの研修を計画している。 ・リハビリテーション専門職の地域活動を促進するため、講座を増やしていく。			
数値目標	項目		平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考
	「通いの場」の開設数(延べ数)	第7期計画値(か所)			125	
		第7期実績値(か所)	106	120	125	
		計画比	84.8%	96.0%	100.0%	
	項目		平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考
	「通いの場」の登録者数(延べ数)	第7期計画値(人)			2,250	
		第7期実績値(人)	1,975	2,015	2,075	
		計画比	87.8%	89.6%	92.2%	
	項目		平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考
	リハビリテーション専門職の地域活動回数	第7期計画値(回)			50	
		第7期実績値(回)	4	5	13	
		計画比	8.0%	10.0%	26.0%	

**宍粟市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と課題、第8期計画策定に向けた今後の方向性**

基本目標	2 身近な地域で支え合う体制づくり	7期計画書ページ	34		
基本施策	(1)相談体制・情報提供の充実	8期計画案ページ	21-22		
取り組みの方向	<p>●各種サービスや相談窓口の情報などがいつでも入手できるよう、広報誌や市のホームページをはじめ様々な手段や機会による情報提供を図ります。</p> <p>●高齢者や家族からの多様な相談について、適切な対応が図れるよう、関係機関との連携強化を図るとともに、対応する職員一人ひとりのスキルアップに努めます。</p>				
1 情報提供の充実と相談窓口の周知	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考	
	2 概ねできた		<ul style="list-style-type: none"> 保健福祉サービスガイドブックを毎年作成しホームページに掲載することで情報提供に努めた。 広報誌、リーフレット、しそチャンネル、市のホームページなど多様な媒体により情報発信を行い、多くの住民へサービスについて情報が分かるように努めた。 介護保険の窓口や宍粟市地域包括支援センターの相談窓口の周知についても多様な媒体による情報発信を図った。 		
今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	方向性	具体的内容	備考	
	B:継続		<ul style="list-style-type: none"> 今後も多様な媒体により保健福祉サービスガイドマップによる情報提供や相談窓口の周知を図る。 		
2 啓発活動等の充実	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考	
	2 概ねできた		<ul style="list-style-type: none"> 老人会やいきいき百歳体操、健康大学、出前講座等の機会を活用し介護保険制度の仕組みやサービス等について周知理解の向上に努めた。 平成30年度、令和元年度の出前講座の中で介護保険制度の仕組み等について依頼があったのは、数件であった。 訪問看護師及び訪問介護員がサービスを提供する際、利用者等からの暴力行為などの対策として2人訪問が必要となるケースで、利用者、家族等の同意が得られず、介護報酬上の2人訪問加算が適用できない場合に、加算相当額の一部を補助することで、訪問看護師及び訪問介護員の安全確保を図り、離職防止に資することを目的とした制度を創設した。 		
今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	方向性	具体的内容	備考	
	B:継続		<ul style="list-style-type: none"> 今後も健康相談や健康教育の機会を活用し介護保険制度の仕組みやサービス等について啓発することで、介護に困っている方が必要な時に必要な支援が受けられるように周知する。 老人会やいきいき百歳体操は、おおむね65歳以上の方を対象としており、中高年世代についても情報発信を図る。 介護不足問題は、本市においても大きな課題である。介護職の高齢化、介護離職の増加、介護サービスの低下等の様々な問題があるが、介護職員処遇改善加算報酬による介護職員のスキルアップ研修や介護職員の賃金改善を図り、離職ゼロを目指す。また、介護人材確保・定着事業に取り組む。 		
3 相談体制の強化	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考	
	2 概ねできた		<ul style="list-style-type: none"> 多重問題世帯や処遇困難事例が増える中、多様な相談や幅広い分野の相談に対応できるように、保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャー等の有資格者を配置している。また、地域包括支援センター職員のスキルアップ目的で、勉強会や研修会を企画した。 地域包括支援センターと多職種等の関係機関で事例検討を行い専門職としてのスキルアップを図った。また、センター内でも情報共有しながら支援の方向性等の検討を行うことでスキルアップにつながった。 		
今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	方向性	具体的内容	備考	
	B:継続		<ul style="list-style-type: none"> 今後も多重問題世帯や処遇困難事例の増加、権利擁護の支援が必要な方が増えると考え。その為、個々の職員のスキルアップや関係機関等の連携を図ることで幅広い分野の相談に対応できるようにする。また、勉強会や研修会、事例検討会等を通じ地域包括支援センター職員のスキルアップを図る。 		
4 関係機関との連携	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考	
	2 概ねできた		<ul style="list-style-type: none"> 介護支援専門員や医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問型サービス事業所、通所型サービス事業所、入所サービス事業所、福祉用具関係事業所、民生委員・児童委員等の多職種の関係機関と顔が見える関係づくり、ネットワークの強化に努めた。 住民からの相談をどの関係機関が受けても必要な関係機関へ情報提供を行い、支援ができる体制である。また、勉強会や研修会、連絡会等を開催し相互の情報交換を図り連携強化に努めた。 		
今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	方向性	具体的内容	備考	
	B:継続		<ul style="list-style-type: none"> 今後も多くの関係機関と顔が見える関係づくり、住民がどの窓口から相談しても必要な支援につながるような連携強化を図る。 情報交換や勉強会、研修会、事例検討等の機会が更なる連携強化の機会とする。 		
数値目標	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考
	関係機関との連携を目的とした研修会及び連絡会の開催回数	第7期計画値(回)			45
		第7期実績値(回)	76	90	90
		計画比	168.9%	200.0%	200.0%

**宍粟市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と課題、第8期計画策定に向けた今後の方向性**

基本目標	2 身近な地域で支え合う体制づくり		7期計画書ページ	34		
基本施策	(2)地域包括支援センターの機能強化		8期計画案ページ	22		
取り組みの方向	<ul style="list-style-type: none"> ●地域包括支援センターを地域の拠点として深めていくため、人員体制の整備や運営方法の整備を進めるとともに、市民に対しての一層の周知に努めます。 ●サブセンターと連携を図りながら身近な相談窓口として迅速な対応に努めます。 					
1 専門職の適正配置	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
	2 概ねできた		・65歳以上の人口をみながら、地域包括支援センターの三職種の配置をしている。保健師3名、社会福祉士3名、主任ケアマネジャー3名を配置し専門性を発揮できるようにしている。また、当市は広大な面積を有し、本庁に地域包括支援センターを設置し、福祉圏域ごとにサブセンターを設置している。			
今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考		
	B:継続	・今後も65歳以上人口をみながら、専門職の適正配置に努める。				
2 地域包括支援センターの効果的な運営	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
	2 概ねできた		・地域包括支援センター、サブセンターの機能を強化し市内全域へ適正で公平なサービスが届くように努めている。より一層連携を深めることで、効果的な地域包括支援センターの運営体制を整備する。			
今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考		
	B:継続	・当市は、広大な面積を有し高齢化率も高いことにより地域包括支援センターとサブセンターと連携しながら市内全域へ適正で公平なサービスが届くように努める。				
3 新たな職種の配置	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
	2 概ねできた		・地域包括支援センターの業務拡大に伴い、認知症地域支援推進員3名(兼務2名)、1層の生活支援コーディネーター1名(2層については社会福祉協議会へ委託)、ケアマネジメント業務の増加に伴い地域包括支援センターの常勤ケアマネジャーを6名、高齢者実態把握員6名、事務職1名を配置し地域包括支援センター業務を実施した。			
今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考		
	B:継続	・高齢者の増加、認知症の増加、地域の支え合いづくりの強化、ケアマネジメント業務の増加、多様なサービスの増加等、地域包括支援センターの業務内容や業務量等みながら、今後も専門職の配置については検討する。				
4 地域包括支援センターの運営方針と業務の評価	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
	2 概ねできた		・委員を医師会、歯科医師会、薬剤師会、司法書士会、民生委員・児童委員、第1号被保険者、第2号被保険者、介護者、社会福祉協議会、医療機関、介護保険サービス事業所等の代表17名とし地域包括支援センターの運営協議会を開催し、運営方針や業務評価を行った。			
今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考		
	B:継続	・今後も運営方針に基づき、地域包括支援センターの業務評価を行い、適正な運営に努める。				
5 地域包括支援センターの周知	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
	2 概ねできた		・市の広報誌やホームページ、リーフレットなどを活用し各種情報を発信した。 地域包括支援センターと民生委員・児童委員、民生協力員、福祉委員、自治会長、老人会長等との連携をしながら住民の窓口を周知し地域包括支援センターの活動を周知した。			
今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考		
	B:継続	・今後も多様な媒体を用い、地域包括支援センターの周知を行う。 ・地域の組織と連携を深め地域包括支援センターの活動に関する情報を積極的に提供していく。				
6 地域共生型社会の実現に向けた包括的支援体制づくり	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
	2 概ねできた		・「我が事・丸ごと」の地域福祉推進の理念を実現するために、市役所以外の関係機関と連携、市役所内の関係機関との連携等図り、地域共生型社会の実現に向けた包括的支援の体制づくりを図った。 ・障害サービスと介護保険サービス利用者については、情報を共有しながら支援している。			
今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考		
	B:継続	・今後も、関係機関との協働や行政内部の横断的な連携により包括支援体制づくりを強化していく。 ・市民課・保健福祉課・介護福祉課・福祉相談課連携による高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施ができるように調整する。また、障害福祉課、保健福祉課、介護福祉課、福祉相談課、消防防災課、自主防災組織、供託介護支援事業所、相談支援事業所等と連携しながら、有事の際に1人も見逃さない支援ができるように検討し、個別支援プランの計画作成に取り組む。				
数値目標	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
	地域包括支援センターの機能強化を目的とした会議等の開催回数	第7期計画値(回)			3	
		第7期実績値(回)	3	2	3	目標は3回以上
		計画比	100.0%	66.7%	100.0%	

**犬粟市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と課題、第8期計画策定に向けた今後の方向性**

基本目標	2 身近な地域で支え合う体制づくり	7期計画書ページ	36	
基本施策	(3)在宅医療・介護連携の推進	8期計画案ページ	23-24	
取り組みの方向	<p>●高齢者が在宅での生活を継続できるよう、医療と介護の連携に資する会議の実施や研修会の開催、情報提供の充実などに取り組むことにより、在宅医療・介護連携に関する関係者の連携を推進します。</p> <p>●高齢者が在宅療養生活を続けられるよう、市民に対して医療と介護の連携に関する情報提供の充実を図ります。</p>			
1 地域の医療・介護の資源の把握	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	<ul style="list-style-type: none"> ・保健福祉圏域別に作成した医療機関・介護サービス事業所のリスト・マップの更新を行い、介護保険事業所等への周知と市のホームページに掲載し周知をした。 ・医療保険・介護保険以外のインフォーマルサービスの発掘を行い、リスト・マップ内に追加し周知している。 	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		B:継続	・今後も保健福祉圏域別の医療機関・介護サービス事業所のリスト・マップの更新や周知、共有する。	
2 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケアシステムを構築するために、医療と介護連携会議を開催し、情報交換をする中で課題を出し合い事業計画をたてた。 ・令和元年度は、『看取り』をテーマにそれぞれの関係機関から現状と取り組み等を話し合い、本人が望む場所で看取りの支援ができるように検討した。また、市民に対しては、看取りの講演会を実施した。 	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		B:継続	・今後も、医療と介護連携会議を開催し、それぞれの関係機関の代表と情報交換をする中で課題を明らかにし、課題解決に向けた取り組みができるように検討する。(それぞれの関係機関の役割や支援の方向性を検討する。)	
3 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療推進のために、地域医療をサポートする会の意見を聞きながら活動を支援する。令和元年度は、公立犬粟総合病院の院長や医師、看護師、研修医と行政、地域医療をサポートする会と、新病院建設に向けて意見交換を行った。 ・在宅生活と看取りを考える会と連携しながら活動を支援した。令和元年度は、中山間地域の介護と福祉・地域のことを考えるフォーラム2019を通じ意見交換実施し、在宅医療と介護連携を図った。 	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		B:継続	・今後も介護保険や医療保険事業所のみでなく、地域医療をサポートする会、在宅生活と看取りを考える会と連携しながら切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進を図る。	
4 医療・介護関係者の情報共有の支援	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		3 あまりできなかった	<ul style="list-style-type: none"> ・犬粟市医師会より、居宅介護支援事業所や訪問看護ステーション等にタブレットを借り、情報共有や医療と介護連携を目的に活用を開始したが、事業所により活用されている事業所と活用されていない事業所がある。 ・医療機関診療情報一覧表を作成し、情報発信をした。 	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		C:見直し・改善	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレットの活用については、検討必要。 ・今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止により、介護保険サービス事業所等と情報共有する機会が多かった。今後も、通常業務のみでなく感染症対策や有事の際に早急に正確に情報共有ができるようにする手段を確認する。連携強化に努める。 	
5 在宅医療・介護連携に関する相談支援	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	・保健福祉圏域に相談窓口を設置し周知した。	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		B:継続	・今後も継続して保健福祉圏域に相談窓口を設置し周知していく。	

6 医療・介護関係者の研修	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考
	2 概ねできた		・医療と介護職員の質的向上目的で、在宅医療講座や歯科講演会、福祉に関する講座、看取りの講演会を開催した。			
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容			備考
	B:継続		・今後も、関係機関に研修内容の希望を確認しながら、医療と介護職を対象とした研修会等を実施し、職員の質的向上をはかる。			
7 地域住民への普及啓発	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考
	2 概ねできた		・老人会やいきいき百歳体操、健康大学等の機会に、かかりつけ医やかかりつけ歯科医師、かかりつけ薬剤師の大切さを話し地域包括ケアの啓発に取り組んだ。 ・市民対象に健康講座や介護予防等について健康教育を実施した。			
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容			備考
	B:継続		・今後もかかりつけ医やかかりつけ歯科医師、かかりつけ薬剤師の大切さを話し地域包括ケアの啓発に取り組む。			
8 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考
	2 概ねできた		・西播磨圏域健康福祉推進協議会へ参加し、在宅医療・介護連携の強化に努めた。			
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容			備考
	B:継続		・今後も西播磨圏域健康福祉推進協議会へ参加し、在宅医療・介護連携の強化を図る。			
数値目標	項目		平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考
	医療と介護連携に関する講座・研修会の開催回数	第7期計画値(回)			2	目標は2回以上
		第7期実績値(回)	1	2	2	
		計画比	50.0%	100.0%	100.0%	
	項目		平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考
	医療と介護連携に関する会議・連絡会の開催回数	第7期計画値(回)			3	目標は3回以上
		第7期実績値(回)	2	2	3	
		計画比	66.7%	66.7%	100.0%	
	項目		平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考
医療介護サービス事業者情報の更新・周知	第7期計画値(回)			1	目標は1回以上	
	第7期実績値(回)	1	1	1		
	計画比	100.0%	100.0%	100.0%		

**宍粟市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と課題、第8期計画策定に向けた今後の方向性**

基本目標	2 身近な地域で支え合う体制づくり	7期計画書ページ	38		
基本施策	(4) 地域ケア会議の推進	8期計画案ページ	24		
取り組みの方向	●地域ケア個別会議の実践を積み、地域ごとの課題の把握から地域資源開発、政策形成へとつなげていきます。 ●地域ケア推進会議において全市で取り組むべき課題や問題を把握し、課題解決へとつなげていきます。				
1 地域ケア個別会議の充実	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考	
		2 概ねできた	支援困難ケースなどの処遇について話し合う会議においては、各福祉圏域で実施計画を立ておこなった。自立支援サポート会議は、宍粟市の仕方を検討しつつ、研修会をおこなった後、デモを実施した。年々ケースの課題が複雑になり、一度で解決できる内容では無く、多職種との連携が必要であり、何度か会議をもつことも多くなった。		
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考	
		B: 継続	地域ケア個別介護や自立支援サポート会議で各ケアマネジャーから事例を提供し検討する。ケアマネジャー支援として会議を多く開催できるように呼びかけと、スムーズな会議の運営を目指していく。		
2 地域ケア推進会議の効果的な運営	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考	
		3 あまりできなかった	支援困難ケースの処遇について話し合う会議が多く、新たな地域課題が出ることは少なかった。以前より宍粟市で課題となっていた内容について話し合うことで、いろんな分野の代表者への問題提起にとどまった。		
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考	
		C: 見直し・改善	地域課題から市の取組へつながるような仕組みづくりを構築する。		
3 マニュアルの作成	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考	
		2 概ねできた	宍粟市が取り組む自立支援サポート会議とはどのような方法が良いのか研修会とデモンストレーションを実施し大枠が整ったところである。今後、従来作成していた支援困難ケースなどの処遇について話し合う会議と合わせたマニュアルを作成する。		
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考	
		C: 見直し・改善	ケアマネジャーや助言者に周知し関係機関と実践を行うことで、改善点を洗い出し見直しを行う。		
数値目標	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考
	地域ケア個別会議の開催	第7期計画値(回/年)			40
		第7期実績値(回/年)	19	26	40
		計画比	47.5%	65.0%	100.0%

**大栗市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と課題、第8期計画策定に向けた今後の方向性**

基本目標	2 身近な地域で支え合う体制づくり	7期計画書ページ	39-40	
基本施策	(5)認知症支援体制の推進	8期計画書ページ	25-26	
取り組みの方向	<ul style="list-style-type: none"> ●認知症の人と家族への支援の充実を図るため、認知症ケアに携わる様々な人の連携強化と資質の向上に努めます。 ●認知症に関する相談が気軽にできる体制整備を進めます。 ●認知症の予防に向けた取り組みを推進するとともに、早期診断・早期対応に向けた支援体制の整備を進めます。 ●認知症に対する正しい知識の普及啓発に向けて幅広い年代の認知症サポーターを養成し、認知症に対する理解者が多い地域づくりを進めます。 ●認知症カフェの充実や家族会の立ち上げなど、家族支援に重点的に取り組み、「認知症になっても、安心して暮らし続けられる地域づくり」をめざします。 			
1 認知症地域支援推進員の機能強化	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	<p align="center">具体的内容</p> ・認知症地域支援推進員が中心となり、キャラバンメイトやオレンジカフェ等と連携を図ることで、認知症関連事業の充実に取り組むことができた。 ・認知症初期集中支援チームに医師や作業療法士、ケアマネジャー、認知症地域支援専門員などの専門職が入ることで、様々な視点から個別ケースへの支援の方向性を検討することができ、支援の充実となった。	備考
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	<p align="center">具体的内容</p> B:継続 ・個々のスキルアップを図り、個別ケースへの支援を充実させる。	備考
2 認知症に関する知識及び様々な相談窓口の普及啓発	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	<p align="center">具体的内容</p> ・認知症に関する知識や相談窓口の普及啓発は、健康大学の講座や地域でのミニ講座で実施した。 ・PR番組を作成し、しそチャンネルで発信し普及啓発を行った。	備考
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	<p align="center">具体的内容</p> B:継続 ・地域でのミニ講座は、開催していないところもあるので、地域で開催していないところへ呼びかけを行い、今後も普及啓発に努める。	備考
3 認知症初期集中支援事業の充実	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	<p align="center">具体的内容</p> ・認知症初期集中支援チーム委員会を月1回開催し、関係機関と連携しながら、個別ケースへの支援の充実を図ることができた。	備考
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	<p align="center">具体的内容</p> B:継続 ・認知症初期集中支援チームの存在を周知し、ケースの把握を行い支援につなげていく。	備考
4 認知症予防教室の充実	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	<p align="center">具体的内容</p> ・健康大学の講座や地域でのミニ講座で、認知症予防に関する知識の普及に努めた。 ・認知症予防の実践の場であるコグニサイズ教室を月2回実施している。H29年から1か所を開始し、令和元年には1か所増え、2か所になった。	備考
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	<p align="center">具体的内容</p> C:見直し・改善 ・認知症予防に関する知識の普及と実践の場を併せて開催でき、評価を実施できるように、内容の充実を図る。	備考
5 認知症サポーターの養成及び活用	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	<p align="center">具体的内容</p> ・幅広い世代を対象に認知症サポーター養成講座をR元年度は20か所で実施した。 ・ステップアップ講座を実施したが、対象者の中にはこれまでに受講したものもいたため、参加者が5人と少なかった。 ・認知症模擬声かけ訓練やPRビデオ作成時に、認知症サポーターへ参加を促し、協力を得ることができた。	備考
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	<p align="center">具体的内容</p> B:継続 ・認知症サポーターが様々な場で活動できるように、活動の場を広げていく。 ・認知症サポーターからステップアップした地域で活動できるサポーターを育成するため、ステップアップ講座の内容の充実を図る。	備考

6 認知症高齢者等見守り・SOSネットワークの構築について	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考
	2 概ねできた		・平成27年4月から登録を開始し、延べ登録者数は42人となっている。令和2年4月現在の登録者数は20人である。ケアマネジャーや警察からの紹介、家族からの相談時に紹介することで、新規登録へつながっている。 ・認知症サポーターの養成や地域の事業所等とも連携を図り、日常の見守り体制の構築ができています。			
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容			備考
	B:継続		・日常の見守り体制の構築はできているが、今後は、普及啓発を行い、見守り・ネットワークの活用を行っていく。			
7 認知症の家族介護者への支援	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考
	2 概ねできた		・現在、認知症カフェが10か所立ち上がっており、カフェ連絡会も開催している。			
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容			備考
	B:継続		・認知症カフェが家族同士の交流の場になっているが、今後は家族支援ができるようにカフェの内容の充実を図る。 ・認知症カフェの周知を行っていく。			
8 認知症ケアネット(国:認知症ケアパス)の周知	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考
	3 あまりできなかった		・認知症ケアネットについて県HPIにアクセスできるように、HPへ掲載している。			
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容			備考
	C:見直し・改善		・市民に分かりやすいものとなるよう、チラシの作成を行い、周知を図る。			
9 若年性認知症支援体制の整備	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考
	3 あまりできなかった		・個別の相談対応に留まっている。			
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容			備考
	C:見直し・改善		・支援に向けてのシステムづくりにむけての検討が必要。 ・認知症疾患医療センターと連携を図り、本人の同意があれば、市へ情報提供をもらえるようにしているが、支援体制の整備が必要。			
10 認知症介護に関わる人材への支援	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考
	2 概ねできた		・民間の介護サービス事業所職員の協力を得て、介護職員を対象として、認知症に関する研修を計画的に実施できている。			
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容			備考
	B:継続		・研修内容の充実を図りつつ今後も継続的に実施する。			
数値目標	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
	認知症サポーター養成講座の開催	第7期計画値(講座)			20	
		第7期実績値(講座)	16	5	20	
		計画比	80.0%	25.0%	100.0%	
	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
	認知症カフェの開設	第7期計画値(か所)			10	
		第7期実績値(か所)	10	10	10	
		計画比	100.0%	100.0%	100.0%	
	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
	介護職員等の研修会の開催	第7期計画値(回)			3	
		第7期実績値(回)	1	1	3	
		計画比	33.3%	33.3%	100.0%	

**大栗市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と課題、第8期計画策定に向けた今後の方向性**

基本目標	2 身近な地域で支え合う体制づくり	7期計画書ページ	41	
基本施策	(6)家族介護への支援	8期計画案ページ	27	
取り組みの方向	<p>●介護者が安心して介護を継続できるよう、介護者同士の集い(介護者の会など)の周知を図るとともに、会の運営を支援します。</p> <p>●家族介護者等の介護に伴う身体的・精神的な負担の軽減を図るため、家族支援制度の周知を図ります。</p>			
1 介護者同士の集いの場の周知	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的な内容	備考
		3 あまりできなかった	・介護者に対し社会福祉協議会が支援している介護者の集いの場や介護保険サービス事業所が開催する家族会、オレンジカフェ等の情報提供を行い参加を促した。	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的な内容	備考
		C:見直し・改善	・介護の重度化、介護期間の長期化、介護者の高齢化等、在宅介護を継続するには介護者が心身ともに健康であること、介護者の負担が少しでも軽減できるように、介護保険サービスのみならず、介護者同士が悩み等を話せる場を市内に数か所立ち上げるように支援する。	
2 介護用品支給等の家族支援制度の周知	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的な内容	備考
		2 概ねできた	・介護用品の支給や介護マーク、介護者支援制度等について市の広報誌に掲載したり、個別相談時に紹介した。 ・家族介護慰労金については、対象者の幅を広げた。(要介護3・4・5の方を対象とした)	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的な内容	備考
		B:継続	・今後、介護用品支給事業については、地域支援事業交付金の対象外となり市独自事業として継続するのか、縮小・廃止するのか検討していく。 ・訪問理美容サービスや介護マークの交付、認知症高齢者等見守り・SOSネットワークや認知症高齢者家族支援サービス事業等についても啓発していく。	

**宍粟市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と課題、第8期計画策定に向けた今後の方向性**

基本目標	2 身近な地域で支え合う体制づくり		7期計画書ページ	41-42		
基本施策	(7) 権利擁護体制の推進		8期計画案ページ	27-28		
取り組みの方向	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者が安心して暮らし続けることができるよう、権利擁護に関する制度や各種事業についての周知と利用促進を図ります。 ●高齢者虐待防止体制の整備を推進します。 ●消費者被害の防止に向けた取り組みを推進します。 					
1 権利擁護に関する啓発と利用支援	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考	
2 成年後見制度の利用促進	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考	
3 市民後見人候補者の養成	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考	
4 高齢者虐待防止の推進	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考	
5 消費者被害の防止	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考	
数値目標	項目		平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考
	市民後見人バンク登録者数	第7期計画値(人)			10	
		第7期実績値(人)	4	5	10	
		計画比	40.0%	50.0%	100.0%	
	項目		平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考
	権利擁護に関する啓発事業の実施回数	第7期計画値(回)			2	目標は2回以上
第7期実績値(回)		7	6	6		
計画比		350.0%	300.0%	300.0%		

**宍粟市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と課題、第8期計画策定に向けた今後の方向性**

基本目標	2 身近な地域で支え合う体制づくり	7期計画書ページ	42	
基本施策	(8)高齢者の地域での見守りの推進	8期計画案ページ	28-29	
取り組みの方向	<p>●地域における高齢者の身近な見守りネットワークの充実・強化に努め、行政と市民が協働して包括的ケアを推進できる体制整備を図ります。</p> <p>●災害時に高齢者など避難支援が必要な人を可能な限り避難させることができるよう、関係機関と連携し、名簿の更新や情報共有の仕組みの充実を図ります。</p> <p>●緊急通報システムの運営や救急医療情報キットの利用促進などにより、日常生活上の不安軽減に努めます。</p>			
1 地域における見守りネットワークの構築	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な地域で高齢者を見守る為、自治会長や民生委員・児童委員、民生協力委員、福祉委員、老人クラブ等と連携し地区組織の見守り体制を構築した。 ・住民が自分たちの地域の支え合いや見守りについて話し合う、見守り会議の充実を推進した。 ・認知症の方が増える中、認知症を正しく理解し、認知症の本人や家族の応援を増やした。自治会の生涯学習の中で取り組んでいた。 ・協議体の場を活用し、地域に応じた住民主体の見守りの仕組みづくりを支援した。 	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		B:継続	・今後も継続して自治会長や民生委員・児童委員、民生協力委員、福祉委員、老人クラブ等と連携し地区組織の見守り会議の機能の充実と拡充を図る。	
2 多様な社会資源を活用したネットワークの構築	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	<ul style="list-style-type: none"> ・宍粟市高齢者地域支え合い活動事業のマニュアルを更新し協力事業所へ配布し周知した。 ・協定を締結していただける協力事業者を広報で募集し、令和元年度新たに1事業者と協定締結をした。 ・協力事業所へアンケートを実施し、業務中に高齢者の異変に気づいた場合、市や警察等と連携を行った事案があるかどうか確認した。 	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		B:継続	・引き続き広報等で事業の周知と協力事業者を募集し、地域の高齢者の見守りを推進する。	
3 配食サービスと一体的に進める見守りサービスの体制づくり	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	・宍粟市社会福祉協議会へ委託している配食サービスでは食の提供だけでなく安否確認を実施され、訪問時気になったケースは随時市役所や病院へ連絡をつなぎ見守り体制ができています。	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		B:継続	・配食サービス事業者の活動状況を把握し、見守り体制の拡充を図る。	
4 災害時要援護者支援対策の充実	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	<ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護支援事業所や相談支援事業所等と連携しながら、災害時に避難支援が必要な方に対し、要援護者名簿への登録を働きかけた。年に3回名簿の見直しをしている。 ・同意があった方に対しては、支援者、自主防災組織、民生委員・児童委員、介護支援専門員、社会福祉協議会、警察、消防署等と情報を共有し連携した。 	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		C:見直し・改善	・近年、全国的に災害がある中、宍粟市においても平成21年、平成30年と大きな災害があった。宍粟市防災計画の中で、災害時避難行動要支援者の見直しを行い、自主防災組織や居宅介護支援事業所、相談支援事業所等と連携しながら災害時に1人も見逃さないように個別支援計画の作成や避難訓練を実施できるように働きかける。	
5 緊急通報システムの利用促進	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	・民生委員・児童委員、介護支援専門員等の関係機関と連携し、システム利用が必要な高齢者を把握し利用促進をした。	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		B:継続	・今後も継続して、民生委員・児童委員、介護支援専門員等の関係機関と連携し、システム利用が必要な高齢者を把握し利用促進を図る。	
6 救急医療情報キットの活用促進	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者実態把握調査員がひとり暮らし高齢者や高齢夫婦世帯等の訪問時に、救急医療情報キットの記載内容の更新を支援した。 ・民生委員・児童委員に、救急医療情報キットの活用について説明することで、民生委員・児童委員より新規申請の依頼があった。また、高齢者実態把握調査員により、キットの申請がない方に対し、申請を促し有効に活用できるように支援した。 	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		B:継続	・今後も民生委員・児童委員への周知や高齢者実態把握調査員の訪問時に、新規申請の促しやキットの記載内容の更新等を支援する。	

**大栗市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と課題、第8期計画策定に向けた今後の方向性**

基本目標	3 社会参加・生きがいづくり	7期計画書ページ	43	
基本施策	(1)生きがいづくりの推進	8期計画書ページ	33	
取り組みの方向	●高齢者の幅広い見識と豊かな人生経験が活かされる、多様で参加しやすい活動の場や機会の充実を図ります。			
1 生きがい活動に関する情報の充実	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	・高齢者の生涯学習の活動の場で、ミニ講座や講座を開催した。。	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		B:継続	・今後も、関係部署との情報交換により、情報提供の内容や方法を検討する。	
2 生涯学習の推進	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	・生涯教育担当課等関係部署と講座内容について検討を行い、講座の開催ができた。	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		B:継続	・今後も高齢者の多様なニーズに合わせて、講座の内容の充実を図る。	
3 老人クラブ活動への支援	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	・単位老人クラブ及び市老人クラブ連合会が取り組む社会奉仕活動、教養講座、健康推進事業、地域支えあい活動等の各種活動に対し補助を行うことにより、地域活動の機会の支援を行った。	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		B:継続	・高齢者が地域活動に参加しやすいよう、活動の場や機会の支援を継続して図る。	

**大栗市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と課題、第8期計画策定に向けた今後の方向性**

基本目標	3 社会参加・生きがいづくり		7期計画書ページ	43
基本施策	(2)社会参加の促進		8期計画案ページ	33
取り組みの方向	●高齢者が地域と主体的に関わり、仲間づくりや健康づくりなど社会参加につながる幅広いコミュニティ活動について活性化を図ります。 ●ボランティアやサロンなど、活動する場所の充実を図ります。			
1 地域活動の促進	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	・生きがいづくりのできる場となるように、いきいき百歳体操の活動の支援を行った。 ・通いの場が活性化するように、希望のある内容についてのミニ講座を行った。	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		B:継続	・今後も継続して、生きがいづくりと地域活動の促進を図る。	
2 世代間交流の促進	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	地域が活動拠点となっている単位老人クラブにおいて、地区子ども会とのふれあい交流活動に対し補助を行うことにより、世代間交流の機会の確保を行った。	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		B:継続	・今後も継続して、生きがいづくりと世代間交流活動の促進を図る。	
3 ボランティア活動の育成・支援	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	ボランティアセンター(社会福祉協議会)と連携し、地域づくりや福祉活動に従事するボランティアや市民活動団体等の活動支援を行った。	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		B:継続	ボランティアセンター(社会福祉協議会)と連携し、市民活動やボランティア活動に関する情報発信の推進や活動支援・相談支援に取り組みます。	

**宍粟市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と課題、第8期計画策定に向けた今後の方向性**

基本目標	3 社会参加・生きがいづくり		7期計画書ページ	44
基本施策	(3)就労支援の促進		8期計画案ページ	34
取り組みの方向	●雇用の場の確保・就労のためのサポート体制を整備し、高齢になっても働ける環境を整えます。			
1 雇用の促進	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		3 あまりできなかった	・広報紙、チラシ等による加入啓発を行うものの、シルバー人材センター登録者数の安定した増加とはなっていない。	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		B:継続	再雇用制度が終了する65歳前後の方の加入促進、女性会員の加入拡大を推進する。	
2 就労に関する機関等との連携	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	・平成30年7月から市役所庁舎内に「宍粟市総合的な仕事の相談窓口業務(わくわ〜くステーション)」を開設し、就労に関する情報提供や相談の充実を図った。	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		B:継続	・就労に関する情報提供や相談を充実させるため、ハローワークおよびわくわ〜くステーションなどの専門機関との連携を図る。	

**大栗市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と課題、第8期計画策定に向けた今後の方向性**

基本目標	3 社会参加・生きがいづくり	7期計画書ページ	44	
基本施策	(4)暮らしやすい環境づくり	8期計画案ページ	34	
取り組みの方向	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者のニーズに応じた住宅の確保や施設へ円滑に入居・入所するための相談体制づくりを整備します。 ●ひとり暮らし等の高齢者の生活の困りごとを解決するための生活支援の体制づくりに取り組みます。 			
1 高齢者の状況に応じた住宅の確保	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	・高齢者のニーズに応じた施設へ円滑に入居・入所するために、個々のケースについて対応した。	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		B:継続	・高齢者の生活の基盤となる「住まい」について、介護保険の施設・居住系サービスや、有料老人ホーム及びサービス付高齢者住宅などの民間サービスを活用しながら、多様な生活の場の確保に取り組む	
2 外出機会の促進	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	・個別相談やサービス担当者会議などで、必要な高齢者には外出支援の紹介を行った。	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		B:継続	・公共交通機関や外出支援サービス担当部署とも連携を図りながら、今後も引き続き継続する。	
3 日常生活に必要な物品の確保	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	・北部地域では高齢者が自力で買い物に行けるところが少なくなってきており、買い物に関する困りごとも多い。生活支援コーディネーターがマッチングを行い、いきいき百歳体操時に、商工会やコープ神戸の移動販売がくるよう調整をしたり、個人商店に働きかけを行ったりし、生活しやすい体制づくりに取り組んだ。	
	今後の方向性 (力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		B:継続	・今後も、困りごとから地域課題へつなげていき、生活支援の体制作りを図る。	

**中央市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と課題、第8期計画策定に向けた今後の方向性**

基本目標	4 安心して快適な暮らしを支える介護サービス等の充実				7期計画書ページ	45-53
基本施策	(1)在宅サービスの推進				8期計画案ページ	35-43
①訪問介護	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考
	今後の見込み (事業者の動向など)	見込み	具体的内容			備考
数値目標	訪問介護	回数(回/年)	第7期計画値	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
			第7期実績値	82,177	82,745	83,653
			計画比	70,376	69,263	68,220
		人数(人/年)	第7期計画値	3,564	3,588	3,624
			第7期実績値	3,233	3,423	3,384
			計画比	90.7%	95.4%	93.4%
②訪問入浴介護・介護予防訪問入浴介護	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考
	今後の見込み (事業者の動向など)	見込み	具体的内容			備考
数値目標	訪問入浴介護	回数(回/年)	第7期計画値	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
			第7期実績値	1,362	1,427	1,474
			計画比	1,029	1,013	1,140
		人数(人/年)	第7期計画値	324	336	348
			第7期実績値	271	259	276
			計画比	83.6%	77.1%	79.3%
数値目標	介護予防訪問入浴介護	回数(回/年)	第7期計画値	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
			第7期実績値	0	0	0
			計画比	-	-	-
		人数(人/年)	第7期計画値	0	0	0
			第7期実績値	1	0	0
			計画比	-	-	-
③訪問看護・介護予防訪問看護	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考
	今後の見込み (事業者の動向など)	見込み	具体的内容			備考
数値目標	訪問看護	回数(回/年)	第7期計画値	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
			第7期実績値	18,895	19,003	19,242
			計画比	17,976	20,331	24,924
		人数(人/年)	第7期計画値	1,728	1,740	1,764
			第7期実績値	1,901	2,255	2,682
			計画比	110.0%	129.6%	152.0%
数値目標	介護予防訪問看護	回数(回/年)	第7期計画値	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
			第7期実績値	2,285	2,328	2,389
			計画比	3,480	4,808	6,336
		人数(人/年)	第7期計画値	336	336	336
			第7期実績値	438	611	786
			計画比	130.4%	181.8%	233.9%

④訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーション	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容				備考
		2 概ねできた	令和元年度は1事業所において過誤が生じたため予防においては減少の数値となった。				
	今後の見込み (事業者の動向など)	見込み	具体的内容				備考
		C:横ばい	今後もほぼ横ばいの見込み。				
数値目標	項目	単位		平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考
	訪問リハビリテーション	回数(回/年)	第7期計画値	2,016	2,154	2,293	
			第7期実績値	1,475	1,943	1,740	
			計画比	73.2%	90.2%	75.9%	
	人数(人/年)	第7期計画値	204	216	228		
		第7期実績値	145	187	186		
		計画比	71.1%	86.6%	81.6%		
	項目	単位		平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考
	介護予防訪問リハビリテーション	回数(回/年)	第7期計画値	209	210	262	
			第7期実績値	507	0	168	
			計画比	242.6%	0.0%	64.1%	
	人数(人/年)	第7期計画値	60	60	72		
第7期実績値		67	13	36			
計画比		111.7%	21.7%	50.0%			
⑤居宅療養管理指導・介護予防居宅療養管理指導	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容				備考
		2 概ねできた	居宅療養管理指導、介護予防居宅療養管理指導ともに見込みを上回った。				
	今後の見込み (事業者の動向など)	見込み	具体的内容				備考
		C:横ばい	やや増加傾向の見込み。				
数値目標	項目	単位		平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考
	居宅療養管理指導	人数(人/年)	第7期計画値	1,680	1,716	1,740	
			第7期実績値	1,759	1,860	1,896	
			計画比	104.7%	108.4%	109.0%	
	項目	単位		平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考
	介護予防居宅療養管理指導	人数(人/年)	第7期計画値	144	156	168	
第7期実績値			162	164	216		
計画比			112.5%	105.1%	128.6%		
⑥通所介護	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容				備考
		2 概ねできた	通所介護へのニーズ、利用は安定的に推移している。				
	今後の見込み (事業者の動向など)	見込み	具体的内容				備考
		C:横ばい	今後もほぼ横ばいの見込み。				
数値目標	項目	単位		平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考
	通所介護	回数(回/年)	第7期計画値	61,372	61,781	62,125	
			第7期実績値	57,889	59,163	58,332	
			計画比	94.3%	95.8%	93.9%	
	人数(人/年)	第7期計画値	6,096	6,156	6,192		
		第7期実績値	5,563	5,507	5,232		
計画比		91.3%	89.5%	84.5%			

⑦通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容				備考		
	今後の見込み (事業者の動向など)	2 概ねできた	ほぼ見込みどおりの実績となった。						
		見込み	具体的内容				備考		
C:横ばい	ほぼ横ばいの見込み。								
	項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考			
数値目標	通所リハビリテーション	回数(回/年)	第7期計画値	22,529	22,823	23,027			
			第7期実績値	21,060	21,584	21,516			
			計画比	93.5%	94.6%	93.4%			
		人数(人/年)	第7期計画値	2,988	3,012	3,024			
			第7期実績値	2,747	2,860	2,832			
			計画比	91.9%	95.0%	93.7%			
項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考				
介護予防通所リハビリテーション	人数(人/年)	第7期計画値	984	996	1,020				
		第7期実績値	1,137	1,223	1,308				
		計画比	115.5%	122.8%	128.2%				
⑧短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容				備考		
	今後の見込み (事業者の動向など)	2 概ねできた	介護予防短期入所生活介護の利用が増加傾向にある。						
		見込み	具体的内容				備考		
C:横ばい	今後はほぼ横ばいで推移する見込み。								
数値目標	短期入所生活介護	回数(回/年)	第7期計画値	32,801	32,940	32,893			
			第7期実績値	33,375	33,633	28,572			
			計画比	101.5%	102.2%	86.9%			
			人数(人/年)	第7期計画値	2,868	2,880		2,880	
				第7期実績値	2,826	2,876		2,796	
				計画比	98.1%	99.9%		97.1%	
		項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考		
		介護予防短期入所生活介護	回数(回/年)	第7期計画値	84	84	84		
				第7期実績値	353	463	456		
				計画比	420.2%	551.2%	542.9%		
			人数(人/年)	第7期計画値	24	24	24		
				第7期実績値	56	73	48		
計画比	233.3%			304.2%	200.0%				
⑨短期入所療養介護・介護予防短期入所療養介護	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容				備考		
	今後の見込み (事業者の動向など)	2 概ねできた	計画値は下回っているが、利用回数の推移としては以前から安定した状況。						
		見込み	具体的内容				備考		
C:横ばい	今後もほぼ横ばいで推移する見込み。								
数値目標	短期入所療養介護(老健)	回数(回/年)	第7期計画値	8,156	8,323	8,272			
			第7期実績値	6,797	6,872	5,160			
			計画比	82.2%	83.1%	62.4%			
			人数(人/年)	第7期計画値	720	720		720	
				第7期実績値	603	629		528	
				計画比	83.8%	87.4%		73.3%	
		項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考		
		介護予防短期入所療養介護(老健)	回数(回/年)	第7期計画値	86	83	85		
				第7期実績値	16	51	96		
				計画比	18.8%	60.0%	112.9%		
			人数(人/年)	第7期計画値	12	12	12		
				第7期実績値	2	12	24		
計画比	16.7%			100.0%	200.0%				

数値目標	項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考
	短期入所療養介護(病院等)	回数(回/年)	第7期計画値	0	0	0
第7期実績値			0	0	0	
計画比			-	-	-	
人数(人/年)		第7期計画値	0	0	0	
		第7期実績値	0	0	0	
		計画比	-	-	-	
項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
介護予防短期入所療養介護(病院等)	回数(回/年)	第7期計画値	0	0	0	
		第7期実績値	0	0	0	
		計画比	-	-	-	
	人数(人/年)	第7期計画値	0	0	0	
		第7期実績値	0	0	0	
		計画比	-	-	-	
項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
⑩居宅介護支援・介護予防支援	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考
		2 概ねできた	ほぼ見込みどおりの利用であった。			
今後の見込み(事業者の動向など)	見込み	具体的内容			備考	
	C:横ばい	ほぼ横ばいの見込み。				
項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
数値目標	居宅介護支援	人数(人/年)	第7期計画値	14,544	14,544	14,532
		第7期実績値	14,012	14,175	14,076	
		計画比	96.4%	97.5%	96.9%	
	介護予防支援	人数(人/年)	第7期計画値	3,768	3,720	3,672
		第7期実績値	3,692	4,061	4,164	
		計画比	100.5%	110.6%	113.4%	
項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
⑪福祉用具貸与・介護予防福祉用具貸与	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考
		2 概ねできた	福祉用具貸与は安定的なニーズ、利用で推移している。			
今後の見込み(事業者の動向など)	見込み	具体的内容			備考	
	A:増加	予防事業促進の影響のためか予防での利用が増加傾向にある。				
項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
数値目標	福祉用具貸与	人数(人/年)	第7期計画値	8,592	8,676	8,712
		第7期実績値	8,583	8,597	8,700	
		計画比	98.5%	98.7%	99.9%	
	介護予防福祉用具貸与	人数(人/年)	第7期計画値	2,520	2,544	2,628
		第7期実績値	2,852	3,144	3,108	
		計画比	108.5%	119.6%	118.3%	
項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
⑫特定福祉用具購入費・特定介護予防福祉用具購入費	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考
		2 概ねできた	平成27年度から受領委任払い制度を導入したことにより、必要とされる方への速やかなサービス提供が実現しているものとする。			
今後の見込み(事業者の動向など)	見込み	具体的内容			備考	
	C:横ばい	高齢者が増加する中で介護を必要とする方の減少を目指す方向性と、必要となった方への適切なサービスの提供、在宅生活の継続を目指す方向性のバランスの中で、今後も取り組みを継続する。				
項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
数値目標	特定福祉用具購入費	人数(人/年)	第7期計画値	144	144	144
		第7期実績値	146	157	162	
		計画比	101.4%	109.0%	112.5%	
	特定介護予防福祉用具購入費	人数(人/年)	第7期計画値	72	72	72
		第7期実績値	45	44	30	
		計画比	62.5%	61.1%	41.7%	

⑬住宅改修費・介護予防住宅改修費	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容				備考
		2 概ねできた	平成27年度から受領委任払い制度を導入したことにより、必要とされる方への速やかなサービス提供が実現しているものと考えている。				
	今後の見込み (事業者の動向など)	見込み	具体的内容				備考
		C: 横ばい	高齢者が増加する中で介護を必要とする方の減少を目指す方向性と、必要となった方への適切なサービスの提供、在宅生活の継続を目指す中で、今後も一定、取り組みを継続する。				
数値目標	項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
	住宅改修費	人数(人/年)	第7期計画値	156	156	156	
			第7期実績値	133	112	75	
			計画比	85.3%	71.8%	48.1%	
	項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
	介護予防住宅改修費	人数(人/年)	第7期計画値	24	24	24	
第7期実績値			50	52	45		
計画比			208.3%	216.7%	187.5%		
⑭小規模多機能型居宅介護・介護予防小規模多機能型居宅介護	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容				備考
		3 あまりできなかった	平成30年度に1事業所が開設し、利用者数が増加した。第7期計画において、北部3圏域に整備を行うこととしているが、募集を行うが事業者の選定に至らなかった。				
	今後の見込み (事業者の動向など)	見込み	具体的内容				備考
		C: 横ばい	既存の事業については、横ばいで推移する見込み。新規の整備については、引き続き事業者の募集を行う。				
数値目標	項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
	小規模多機能型居宅介護	人数(人/年)	第7期計画値	456	696	912	
			第7期実績値	292	452	375	
			計画比	32.0%	49.6%	41.1%	
	項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
	介護予防小規模多機能型居宅介護	人数(人/年)	第7期計画値	72	108	132	
第7期実績値			50	55	60		
計画比			37.9%	41.7%	45.5%		
⑮認知症対応型通所介護・介護予防認知症対応型通所介護	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容				備考
		2 概ねできた	令和元年度に市内で1箇所の状況となったため減少した。				
	今後の見込み (事業者の動向など)	見込み	具体的内容				備考
		A: 増加	令和2年度に1事業所開設により今後はやや増加する見込み。				
数値目標	項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
	認知症対応型通所介護	回数(回/年)	第7期計画値	4,267	4,320	4,316	
			第7期実績値	3,950	2,040	2,832	
			計画比	91.5%	47.3%	65.6%	
	人数(人/年)	人数(人/年)	第7期計画値	504	504	516	
			第7期実績値	499	247	276	
			計画比	96.7%	47.9%	53.5%	
	項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
	介護予防認知症対応型通所介護	回数(回/年)	第7期計画値	0	0	0	
			第7期実績値	1	0	0	
計画比			-	-	-		
人数(人/年)	人数(人/年)	第7期計画値	0	0	0		
		第7期実績値	1	0	0		
		計画比	-	-	-		

⑩地域密着型通所介護	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容				備考
		2 概ねできた	制度改正により平成28年度から開始された。デイサービスへのニーズ、利用は安定的に推移している。				
	今後の見込み (事業者の動向など)	見込み	具体的内容				備考
		C:横ばい	ほぼ横ばいの見込み。				
数値目標	項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
	地域密着型通所介護	回数(回/年)	第7期計画値	35,978	36,542	37,460	
			第7期実績値	35,434	39,052	36,804	
			計画比	94.6%	104.2%	98.2%	
	人数(人/年)	第7期計画値	3,672	3,684	3,696		
		第7期実績値	3,454	3,812	4,071		
計画比		93.5%	103.1%	110.1%			
⑪定期巡回・随時対応型訪問介護看護	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容				備考
		2 概ねできた	1事業所が開設し、概ね安定した利用者数で推移している。				
	今後の見込み (事業者の動向など)	見込み	具体的内容				備考
		C:横ばい	現在、1事業所でその施設で利用者が立て続けに減少したことに対し、新規利用者の増加は緩やかなため、総数としては減少の見込み。				
数値目標	項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人数(人/年)	第7期計画値	60	96	120	
			第7期実績値	92	105	57	
			計画比	76.7%	87.5%	47.5%	
⑫夜間対応型訪問介護	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容				備考
		3 あまりできなかった	市内に事業所はない。				
	今後の見込み (事業者の動向など)	見込み	具体的内容				備考
		C:横ばい	需要と事業者の参入意向等を注視する。				
⑬看護小規模多機能型居宅介護	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容				備考
		3 あまりできなかった	市内に事業所はない。				
	今後の見込み (事業者の動向など)	見込み	具体的内容				備考
		C:横ばい	需要と事業者の参入意向等を注視する。				

**大栗市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と課題、第8期計画策定に向けた今後の方向性**

基本目標	4 安心して快適な暮らしを支える介護サービス等の充実				7期計画書ページ	54-57
基本施策	(2)施設・居住系サービスの推進				8期計画案ページ	44-47
①特定施設入居者生活介護・介護予防特定施設入居者生活介護	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考
	2 概ねできた		いずれも市外の利用者となっているが、有料老人ホーム等への入居が増える傾向にある。			
今後の見込み (事業者の動向など)	見込み	具体的内容			備考	
	C:横ばい	現在、市内に当該施設はないため、今後は需要と事業者の参入意向等を注視しながら検討する。				
数値目標	項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考
	特定施設入居者生活介護	人数(人/年)	第7期計画値	60	84	84
			第7期実績値	142	171	150
			計画比	236.7%	203.6%	178.6%
	項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考
	介護予防特定施設入居者生活介護	人数(人/年)	第7期計画値	12	12	12
第7期実績値			12	16	33	
計画比			100.0%	133.3%	275.0%	
②認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考
	2 概ねできた		平成29年度に市内に1事業所が新規開設し、市内では4事業所となった。			
今後の見込み (事業者の動向など)	見込み	具体的内容			備考	
	C:横ばい	7期は施設が増加した状態での実績で、今後も同程度に推移する見込み。				
数値目標	項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考
	認知症対応型共同生活介護	人数(人/年)	第7期計画値	888	888	888
			第7期実績値	816	847	840
			計画比	91.9%	95.4%	94.6%
	項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考
	介護予防認知症対応型共同生活介護	人数(人/年)	第7期計画値	0	0	0
第7期実績値			7	15	24	
計画比			増加	増加	増加	
③地域密着型特定施設入居者生活介護	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考
	3 あまりできなかった		市内にサービス提供ができる事業者がなく、利用実績はない。			
今後の見込み (事業者の動向など)	見込み	具体的内容			備考	
	C:横ばい	現在、市内に当該施設はないため、今後は需要と事業者の参入意向等を注視しながら検討する。				
④地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考
	3 あまりできなかった		市内にサービス提供ができる事業者はなく、市外での利用実績となった。			
今後の見込み (事業者の動向など)	見込み	具体的内容			備考	
	C:横ばい	利用者数についてはほぼ横ばいになる見込み。				
数値目標	項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	人数(人/年)	第7期計画値	36	36	36
			第7期実績値	29	15	12
計画比			80.6%	41.7%	33.3%	

⑤介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容				備考
	2 概ねできた		平成27年度に1施設(60床)が開設された。 第6期計画において、新規に1施設(60床)の整備を検討するとしていたが、入所の必要性が高い待機者数の見込みが30人であり、30床では事業所運営が困難であることから、第7期計画において整備は行わないこととした。				
	今後の見込み (事業者の動向など)	見込み	具体的内容				備考
	C:横ばい		利用者数についてはほぼ横ばいになる見込み。				
数値目標	項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	人数(人/年)	第7期計画値	4,956	4,968	4,980	
			第7期実績値	4,971	4,950	5,118	
			計画比	100.3%	99.6%	102.8%	
⑥介護老人保健施設	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容				備考
	2 概ねできた		市内に1施設(90床)ある。 市外事業所を利用する被保険者も多いが、ほぼ見込みどおりの実績となった。				
	今後の見込み (事業者の動向など)	見込み	具体的内容				備考
	C:横ばい		利用者数についてはほぼ横ばいになる見込み。				
数値目標	項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
	介護老人保健施設	人数(人/年)	第7期計画値	1,908	1,908	1,908	
			第7期実績値	1,948	1,925	1,959	
			計画比	102.1%	100.9%	102.7%	
⑦介護療養型医療施設	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容				備考
	2 概ねできた		平成30年度から介護医療院サービスが出来、そちらへの転換によりやや利用数は減少した。				
	今後の見込み (事業者の動向など)	見込み	具体的内容				備考
	B:減少		介護医療院への転換により減少する見込み。				
数値目標	項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
	介護療養型医療施設	人数(人/年)	第7期計画値	84	84	72	
			第7期実績値	68	65	15	
			計画比	81.0%	77.4%	20.8%	
⑧介護医療院	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容				備考
	2 概ねできた		療養型から転換したサービスで市内に対象施設は無く、利用は全て市外施設。				
	今後の見込み (事業者の動向など)	見込み	具体的内容				備考
	A:増加		介護医療院からの転換により増加する見込み。				
数値目標	項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
	介護医療院	人数(人/年)	第7期計画値	-	-	-	
			第7期実績値	13	13	102	
			計画比	増加	増加	増加	

**大栗市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と課題、第8期計画策定に向けた今後の方向性**

基本目標	4 安心して快適な暮らしを支える介護サービス等の充実	7期計画書ページ	57-58	
基本施策	(3)高齢者福祉施設の充実	8期計画案ページ	47-48	
①養護老人ホーム	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		1 できた	市内に1施設ある。在宅での生活が困難となった高齢者等の養護老人ホームへの入所措置を行っている。 入所相談、調査、入所判定委員会の開催、入所施設との調整を行う。	
①養護老人ホーム	今後の見込み (事業者の動向など)	見込み	具体的内容	備考
		C:横ばい	引き続き、在宅での生活の継続が困難な高齢者等を養護老人ホームへの入所措置を行う。	
②軽費老人ホーム(ケアハウス)	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	市内に1施設(定員30人)ある。 窓口や電話による問い合わせがあれば、個別に必要な情報提供を行っている。	
②軽費老人ホーム(ケアハウス)	今後の見込み (事業者の動向など)	見込み	具体的内容	備考
		C:横ばい	利用希望者に必要な情報提供を行う。	
③有料老人ホーム	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	市内には対象施設がなく、近隣市町村の施設にてサービス提供が行われている。	
③有料老人ホーム	今後の見込み (事業者の動向など)	見込み	具体的内容	備考
		C:横ばい	利用希望者に必要な情報提供を行う。	
④サービス付き高齢者向け住宅	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	市内に2施設(定員30人)ある。 窓口や電話による問い合わせがあれば、個別に必要な情報提供を行っている。	
④サービス付き高齢者向け住宅	今後の見込み (事業者の動向など)	見込み	具体的内容	備考
		C:横ばい	事業者の参入意向を注視しながら、利用希望者に必要な情報提供を行う。	

**大栗市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と課題、第8期計画策定に向けた今後の方向性**

基本目標	4 安心して快適な暮らしを支える介護サービス等の充実	7期計画書ページ	57-58	
基本施策	(3)高齢者福祉施設の充実	8期計画書ページ	49-50	
①食費と居住費の軽減	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	介護サービスが一定、本人負担割合に配慮した水準とされている中でも、さらに詳細な応分負担の度合いを考慮した当該制度が実施されていることにより利用者の負担軽減に繋がっているものとする。	
	今後の見込み (力をいれていきたいこと、改善点など)	見込み	具体的内容	備考
		C:横ばい	今後も制度対象者が確実に適用されるよう制度の周知、案内に取り組む。	
②高額介護(予防)サービス費の支給	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	利用者からの申請が必要であるため、初めて支給申請となった利用者に支給申請の案内を行った。2回目以降の支給の際は申請不要となっている。	
	今後の見込み (力をいれていきたいこと、改善点など)	見込み	具体的内容	備考
		C:横ばい	今後も制度対象者が確実に適用されるよう制度の周知、案内に取り組む。	
③高額医療合算介護(予防)サービス費の支給	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	高額医療合算介護(予防)サービス費の支給については、事務処理を兵庫県国民健康保険団体連合会に委託しており、国保連合会から提供されるデータに基づき、支給決定及び通知書送付事務を行っている。	
	今後の見込み (力をいれていきたいこと、改善点など)	見込み	具体的内容	備考
		C:横ばい	今後も制度対象者が確実に適用されるよう制度の周知、案内に取り組む。	
④社会福祉法人等による低所得者の負担軽減	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	介護サービスが一定、本人負担割合に配慮した水準とされている中でも、低所得で生計が困難である方について、当該制度が実施されていることにより利用者の負担軽減に繋がっているものとする。	
	今後の見込み (力をいれていきたいこと、改善点など)	見込み	具体的内容	備考
		C:横ばい	今後も制度対象者が確実に適用されるよう制度の周知、案内に取り組む。	
⑤特定福祉用具購入費と住宅改修費の受領委任払い制度の実施	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	福祉用具購入、住宅改修ともに制度開始以降、介護度進展の予防、在宅生活の継続への寄与となっている中で、平成27年度から受領委任払い制度を導入したことにより、制度利用の負担軽減が実現し、利用者へ速やかなサービス提供に繋がっているものとする。	
	今後の見込み (力をいれていきたいこと、改善点など)	見込み	具体的内容	備考
		C:横ばい	今後も制度利用の負担軽減を図るため、事業者への当該制度登録について、周知に取り組む。	

**中央市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と課題、第8期計画策定に向けた今後の方向性**

基本目標	4 安心して快適な暮らしを支える介護サービス等の充実	7期計画書ページ	60-62				
基本施策	(5)介護給付適正化事業の推進(市町村給付費適正化計画)	8期計画案ページ	51-53				
①要介護認定の適正化	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考			
	2 概ねできた		認定調査員、介護認定審査会員を対象とした研修を実施した。				
①要介護認定の適正化	今後の見込み (力をいれたいこと、改善点など)	見込み	具体的内容	備考			
	C:横ばい		今後も引き続き認定調査員及び介護認定審査会委員を対象とした研修を実施していきたい。				
数値目標		項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
		認定調査員・介護認定審査会委員の研修の開催	第7期計画値(回)			1	目標は1回以上
		第7期実績値(回)	1	1	1		
		計画比	100.0%	100.0%	100.0%		
		項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
		認定調査票・主治医意見書の点検数	第7期計画値(件)			全件	目標は全件数
第7期実績値(件)	全件	全件	全件				
計画比	100.0%	100.0%	100.0%				
②ケアマネジメントの適正化(ケアプラン点検)	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考			
	2 概ねできた		平成30年度に居宅介護支援が市に権限移譲となったことも含め、実地指導において適宜、ケアプラン点検を実施しました。また適正化の全体発信としましては中央市ケアマネジメント基本方針を平成30年度に策定、周知を行い、令和元年度においても事業所連絡会の場で改めて周知、留意を発信しました。				
②ケアマネジメントの適正化(ケアプラン点検)	今後の見込み (力をいれたいこと、改善点など)	見込み	具体的内容	備考			
	A:増加		ケアプラン点検の実施件数増加を目指すとともに、点検は一定の技量を要すことから、市の体制の変動の中で、技量の差異が極力生じることの無いよう、外部、先進地域等への研修も含め、取り組みを進めていきます。				
数値目標		項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
		ケアプラン点検を実施したプラン数	第7期計画値(件)			100	目標は1回以上
		第7期実績値(件)	50	10	10		
		計画比	50.0%	10.0%	10.0%		
		項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
		ケアマネジメントの適正化に関する研修・情報提供	第7期計画値(回)			1	目標は1回以上
第7期実績値(回)	19	11	1				
計画比	1900.0%	1100.0%	100.0%				
③住宅改修等の点検	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考			
	2 概ねできた		改修理由や竣工後の改修状況について内容を確認し、ケースによっては介護支援専門員や竣工業者等へ利用者の状態や環境について聴取を行っている。				
③住宅改修等の点検	今後の見込み (力をいれたいこと、改善点など)	見込み	具体的内容	備考			
	C:横ばい		今後も引き続き改修理由や改修状況の確認を行い、利用者にとって適切なサービスが提供されるよう検査を行いたい。				
数値目標		項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考	
		住宅改修申請書の内容確認の件数	第7期計画値(件)			全件	目標は全件数
		第7期実績値(件)	全件	全件	全件		
		計画比	100.0%	100.0%	100.0%		
④指導・監査	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考			
	2 概ねできた		平成30年度から居宅介護支援の指定権限が移譲され、実地指導、指導監査も市が行うこととなった。厚生労働省の指導監督研修にも参加。平成30年度、令和元年度ともに実地指導で給付費適正化を図れた結果となった。				
④指導・監査	今後の見込み (力をいれたいこと、改善点など)	見込み	具体的内容	備考			
	A:増加		職員の実地指導技術を向上、それを継続できる体制の確立を図り、安定的な実施サイクルにより、一層の給付費適正化、市内介護サービス資源の適切な利用への寄与を目指す。				

⑤縦覧点検・医療情報との突合	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考
		2 概ねできた	国保連合会から文書にて送付される縦覧点検及び医療情報との突合結果については、必要に応じて適宜対象事業所へ確認を行い、必要であれば過誤申立を行うよう指導している。			
	今後の見込み (力をいれていきたいこと、改善点など)	見込み	具体的内容			備考
		C:横ばい	今後も内容を確認し必要に応じて、適宜対応していきたい。国保連合会介護給付適正化システムから提供されるデータについても必要に応じて確認、対応を行っていきたい。			
⑥介護給付費通知	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考
		2 概ねできた	年度に2回、6ヶ月分の給付実績についての介護給付費通知を送付している。			
	今後の見込み (力をいれていきたいこと、改善点など)	見込み	具体的内容			備考
		C:横ばい	今後も年に2回以上、必要に応じて送付することとする。			
数値目標		項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考
	介護給付費等通知回数	第7期計画値(回)			1	目標は1回以上
		第7期実績値(回)	2	2	2	
		計画比	200.0%	200.0%	200.0%	

**中央市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と課題、第8期計画策定に向けた今後の方向性**

基本目標	4 安心して快適な暮らしを支える介護サービス等の充実		7期計画書ページ	62		
基本施策	(6)介護人材確保の推進		8期計画案ページ	53		
介護人材確保の推進	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
		2 概ねできた	人材確保・育成を図るため、市内事業所の状況調査や検討会を行う。 H29:医療介護職の人材確保に関する調査 H30:介護人材確保に向けての情報交換会 R元:外国人介護職員雇用実態調査			
	今後の見込み (力をいれていきたいこと、改善点など)	見込み	具体的内容		備考	
		A:増加	介護サービス事業所と求職者の双方に対して支援を行うプラットフォームを開設し、マッチングを行うことで介護人材の確保を図る。 介護支援専門員実務研修受講試験対策講座を開催し、受講者の学習支援を行うことで合格者の増加を図る。			
数値目標	人材の確保・育成に関する調査または検討会の開催	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)	備考
		第7期計画値(回)			1	目標は1回以上
		第7期実績値(回)	1	1	1	
		計画比	100.0%	100.0%	100.0%	

**中央市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と課題、第8期計画策定に向けた今後の方向性**

基本目標	4 安心して快適な暮らしを支える介護サービス等の充実		7期計画書ページ	62	
基本施策	(7)介護サービスの情報公開		8期計画案ページ	54	
介護サービスの情報公開	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考
		2 概ねできた	「介護サービス情報公開システム」を活用し、各事業所において適宜、介護サービス情報を公開されています。地域密着型サービス事業所においては運営推進会議の適切な開催を指導し、開かれた事業所運営となるよう注視し、また第三者評価制度も対象事業所が必要な期間において実施されていることを確認しています。		
	今後の見込み (力をいれていきたいこと、改善点など)	見込み	具体的内容		備考
		C:横ばい	高齢者が増加する中で、介護が必要となった方への適切なサービスの提供がなされるよう、今後も同様に取り組みを継続します。		

**中央市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と課題、第8期計画策定に向けた今後の方向性**

基本目標	4 安心して快適な暮らしを支える介護サービス等の充実	7期計画書ページ	63	
基本施策	(8)共生型サービスの検討	8期計画案ページ	54	
共生型サービスの検討	取り組み状況 (成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	国の方針に伴い、本市におきましても条例を改正しました。現状においては対象となるサービスを提供する事業所は無い状態です。	
	今後の見込み (力をいれていきたいこと、改善点など)	見込み	具体的内容	備考
		C:横ばい	現在、市内に当該サービスを提供する事業所は無い状態ですが、引き続き需要と事業者の参入意向等の注視を継続します。	